

生活習慣病健診・人間ドックを詳しくご紹介

健診の目的は、病気の早期発見・早期治療です。当健保は、健康維持増進に役立ててもらうため、30歳以上の加入者は2割で受診できるよう、補助を行います。まだ受けたことがない方は、まずは生活習慣病健診から受けてみませんか。下の表にあるように、がんの検査以外の項目は人間ドック並みに充実しています。忙しい方でも短時間で受診することができます。



この検査で何がわかる？

腎不全や腎炎などの腎臓病、尿路の病気などがわかります。

貧血やがんなどによる持続性の出血、甲状腺機能低下症、感染症の有無などがわかります。

肝炎、脂肪肝や肝硬変、アルコール性肝障害などがわかります。

脂質異常症や動脈硬化症などがわかります。

血糖値の上昇(糖尿病)がおきていないかなどがわかります。

腎臓の機能に異常がないかなどがわかります。尿酸は痛風発症のリスクがわかります。

血糖値の上昇(糖尿病)がおきていないかなどがわかります。

結核や進行した肺がん、COPD、心肥大などがわかります。

胃がんや胃潰瘍などがわかります。

糖尿病が進行していないか、緑内障などがないかがわかります。

心臓病や不整脈などが調べます。

大腸がんなどが調べます。

肝臓、胆のう、すい臓、腎臓などにある腫瘍の有無や胆石の有無などを調べます。

オムロン健康保険組合 補助対象メインコース		生活習慣病健診B1	人間ドックA (日帰り)
各健診の特徴		33検査項目 - 平均総額:13,000円【自己負担額2,600円】 - 平均所要時間:1.5H - 胃健診・便検査ナシ	47検査項目 - 平均総額:40,000円【自己負担額8,000円】(自己負担2割) - 平均所要時間:2.5H
こんな方にオススメ		安価・短時間での健診をお求めの方	充実した健診を希望される方
問診、身長・体重、腹囲測定、BMI、座位血圧(収縮期・拡張期)、視力(裸眼/矯正)、聴力検査(オーディオ)		●	●
尿	尿糖、尿蛋白	●	●
	尿潜血	●	●
	尿比重、尿沈渣、PH	—	—
血液一般	赤血球	●	●
	白血球	●	●
	ヘマトクリット	●	●
	ヘモグロビン	●	●
	血小板数、MCV・MCH・MCHC	●	●
肝機能	AST (GOT)、ALT (GPT)	●	●
	γ-GTP	●	●
脂質	総コレステロール	●	●
	HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪	●	●
	空腹時血糖または随時血糖	●	●
糖質	HbA1c	●	●
	クレアチニン	●	●
腎機能	尿酸	●	●
	ALP	●	●
その他血液検査	総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、CRP	—	●
	胸部X線	●	●
胸部	肺機能	●	●
	胃部X線または内視鏡	—	●
胃部	眼底検査、眼圧検査	—	●
	心電図	●	●
循環器	心拍数	—	●
	便潜血	—	●
大腸	腹部超音波	—	●

※詳細は左ページのQRコード < 健康ポータル > や 健保のホームページ < 人間ドック > にログインしてご確認ください。

※人間ドックの検査項目は、上記を基本としていますが、健診機関により項目が異なる場合があります。詳細は健保のホームページでご確認ください。

+ 【補助対象オプション検査】

補助対象オプション検査			こんな方に
脳ドック		40歳以上	高血圧や糖尿病、脂質異常、肥満の方、喫煙者、近親者に脳卒中の患者がいる方
大腸ドック			近親者に大腸がん患者がいる方、便潜血検査で陽性になったことがある方
マンモグラフィ			近親者に乳がん患者がいる方、出産経験がない方、良性の乳腺疾患になったことがある方
乳房エコー		20歳代から30歳代	乳腺が発達していて、マンモグラフィでは見つけにくい方
血液検査	胃がんリスク健診(ABC検査)	40歳以上	ピロリ菌感染がある方、慢性胃炎がある方
	C型肝炎検査(HCV抗体検査)	—	親や配偶者が肝炎ウイルス保有者である方、 1992年以前に輸血、血液製剤の投与を受けたことがある方
	B型肝炎検査(HBs抗原抗体検査)		
	消化器系がん腫瘍マーカー(CEA)	40歳以上	近親者に胃がんの患者がいる方、ピロリ菌感染がある方、慢性胃炎がある方
	前立腺がん腫瘍マーカー(PSA)	50歳以上	前立腺がんが心配な男性
	卵巣がん腫瘍マーカー(CA125)	40歳以上	出産の経験がない女性で卵巣がんが心配な方